

この件に関するお問い合わせは、ディーディーエスにてお受けいたします
直接、事例先へのお問い合わせは迷惑となりますので厳にお慎み下さい

商品カタログやパンフレット、DMなどの
画像データを一元管理。
使いやすさにこだわった操作画面で、
どの部署の社員もすぐに画像データが入手可能に。

株式会社アクタス様



株式会社アクタス様 企業概要

ヨーロッパを中心とした家具、テキスタイル、インテリア小物全般の輸入販売を手がけ、全国各地に直営店を出店。パートナーショップを含めるとその数は50店舗にのぼります。厳選された商品によって、お客様ひとり一人にご満足いただけるライフスタイル、新たな生活文化、豊かな人生の創造をご提案されています。



旗艦店のアクタス新宿店。
広いフロアには数多くの商品がディスプレイされています

導入前

さまざまな部署から画像のオーダーがある
たびに、営業企画部社員が探し出す。
時間がかかる場合は、他の仕事への影響も大。

導入後

アクタス様向けにフルカスタマイズされた画像検索サービスから、各
担当者が直接ダウンロード。
カタログデータを別のツールにも簡単に利用でき、作業時間が大幅に短縮。

>課題

>導入に際して

>効果

>今後

課題

全国各地に出店するアクタス様。自社の営業ツールについて「主なものとしては、東京の本部で毎年作成する商品カタログ『JoY』があります。それに加えて店舗ごとにDMを作成したり、営業担当がそれぞれお客様向けの提案書を作成したりすることもあります」とカタログ制作担当の古田裕子様は語ります。「カタログに使用した商品写真は数千点にのぼります。これまではファイル名のルールも統一されておらず、担当者ごとにデータを管理していたケースもありました。そのため、いざ必要な画像を探そうとしても、大変手間ひまがかかってしまいました。こうした課題を解決しようと、いくつかの情報システム系業者に問い合わせたのですが、どの業者の提案も最初から大掛かりなシステム構築で、コストも想定の一桁も二桁も高いものばかりでした。これでは費用対効果があわないと、半分あきらめかけていたのです」



営業企画部 古田 裕子様



カタログ『JoY』の中間

導入に際して

「ところがDDSさんにお話ししたところ、どこよりも低コストで、当社のニーズにマッチした提案をしてくださったのです。なぜそんなことが可能かとたずねると、自社で開発した画像検索システムを私たちの要望に合わせてフルカスタマイズするから、とのことでした。これなら、早く、安く、しかも私たちが抱えていた課題をきっちり解決できると確信したのです。」

導入に際しては、画像データのファイル名を統一した後、これらのデータとエクセルシートの商品情報をセットにしてDDSさんに支給しました。それ以外は新たなシステムを導入したり、大規模な回線工事を行ったりする必要はありませんでした。もちろん専門の知識を学ぶ必要もないので、とても助かりました。

こうした準備と並行して、カスタマイズの方向性について、利用する社員の意見を踏まえながら検討していきました。どの部署の社員も利用できるシステムにするために、画面の見やすさ、操作性についてはトコトンこだわりましたね。その1つがページ検索です。掲載されている媒体を選び、ほしい画像が載っているページを選択するだけで、すぐに画像が見つかります。これなら、カタログ片手に手軽に作業できますよね。その他にも、使用する用途に応じて写真画像を3種類から選択できる機能を設けるなど、自分たちにとって使いやすいと思われる機能を、次々追加していきました」

今回の主なカスタマイズの一覧

アクタス様のニーズ	新たに追加した機能や改善点
カタログの「ページ」を手がかりに画像を検索したい。	▶ 「媒体名」と「ページ」による画像検索機能を追加。
複数の解像度の画像を選択できるようにしてほしい。	▶ ご支給いただいた本画像から、印刷用(350dpi)、企画書用(150dpi)、Web用(72dpi)の3種類の画像を自動生成。検索時に選択可能に。
Topページは、アクタスのオリジナル感を出したい。	▶ アクタス様用に全てオリジナルで作成。
アクタスの専用サーバーで運用したい。	▶ アクタス様独自のドメインを取得。
送信画像の保存期間を延長してほしい。	▶ 初期設定では3日間だった保存期間を5日間に変更。
だれが、どのくらいの頻度でアクセスしているのか、社内での利用状況を把握したい。	▶ 利用状況の操作記録(ログ)を、提供。現在は、ログをグラフィカルに成形したレポートを提供できるサービスも開発中。
画像の送信先を増やしたい。	▶ 宛先を2件指定できるようにメール送信画面をカスタマイズ。
企画書の作成にあたって、社内ロゴもダウンロードしたい。	▶ 社内ロゴその他CI関連のデータを、データベースに保存。他の画像と同様に、ダウンロードが可能に。

効果

こうして2010年4月、アクタス版「フォトストックサービス」が正式にリリースとなりました。「カタログ作成の際の効率化が図れるだけでなく、営業ツールへの2次利用の効果が大きいですね。これまでは営業担当者から画像オーダーがあっても、提供するまでに4、5日はかかっていた。それがフォトストックサービスを導入したことで、担当者は自分のパソコンからすぐダウンロードできます。提案書をつくりたいときにすぐに画像が手に入るため、担当者はスピード感ある営業活動ができるようになったといいます。本部の私たちが、画像探しという煩雑な業務がなくなったことで、より生産性の高い仕事に時間が割けるようになりました」



現場の社員様からも、「手軽に使える」とご好評をいただいております。

今後

現在営業企画部のもとには、フォトストックサービスを活用したアイデアがいくつも集まっているそうです。

「納品伝票に画像をプリントして納品ミスを防ぎたい、全社共通の帳票を一元管理してダウンロードできないか、など。一つひとつ吟味しながら、優先順位を付けて新たなサービスを構築したいですね」